

平成 24 年 7 月 11 日

## 東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科研究院 海洋科学系海洋生物資源学部門教員公募

下記のとおり、海洋生物資源学部門（生物資源学講座）の教員を公募します。

1 募集人員： 准教授 1名 （常勤）

2 所属： 海洋科学系海洋生物資源学部門（生物資源学講座）

### 3 担当する教育研究内容

海洋生物資源学部門では、水圏生物資源の育成と持続的利用や希少生物の保護増殖のための教育研究を行っている。その中において、当該教員は水生生物の生活史や系群、生物多様性の維持と資源の育成・保全などに関連する集団生物学の領域を担当する。また、魚病の伝搬や外来種の移入などが自然集団に及ぼす影響評価や数理モデルの開発など、関連領域も含めて幅広く教育と研究を行う。

担当を予定している授業科目は次のとおりである。

[学部] 集団生物学、集団生物学実習、集団生物学演習、調査実習、フレッシュマンセミナーなど

[大学院博士前期課程] 資源維持学、保全生態学、生物資源学特別演習、生物資源学特別研究など

[大学院博士後期課程] 集団生物学特論、応用生物科学特別研究など

### 4 応募条件

- (1) 博士の学位を有すること
- (2) 上記3の教育研究内容に係わる研究業績を有すること
- (3) 大学院での教育研究を担当できること
- (4) 生物資源学に必要な基礎科目の講義を担当できること
- (5) 学部の授業に関しては日本語で、大学院の授業および研究指導に関しては英語でも行えること

5 採用予定： 決定次第できるだけ早い時期

6 提出書類： 以下の（6）と（7）以外はすべて7部（うち6部はコピー可）

(1) 履歴書（A4版様式自由、写真貼付）

学歴、職歴、賞罰、学位論文タイトル（学位取得機関・取得年月日・学位番号）、学

界・社会における活動、その他特記すべきことを項目別に列記して下さい。

(2) 業績目録 (A4 版様式自由)

著書、学術論文 (査読付)、参考論文に分け、それぞれ年代順に記載する。なお、学術論文については研究テーマ毎にまとめて下さい。

※ 著書：応募時に公刊されているものに限りませす。

学術論文 (査読付き)：公刊されているもの、あるいは査読審査が終了し、受理証明書のあるものに限りませす。

(3) 学術論文の別刷またはコピー (代表的な論文を5編)

最終選考に際して、学術論文すべての提出をお願いすることになります。

(4) これまでの教育並びに研究内容の要約 (A4 版 2000 字以内)

(5) 着任後の教育並びに研究に対する抱負 (A4 版 2000 字以内)

(6) 提出書類受理通知のための返信用封筒 (宛先を記入し切手を貼り付けておくこと)

(7) 審査結果通知のための返信用封筒 (宛先を記入し切手を貼り付けておくこと)

注：1) 選考に当たって、面接などをお願いすることがあります。なお交通費などは自己負担とします。

2) 健康診断書の提出をお願いすることがあります。

3) 応募の秘密は厳守し、応募書類は本選考の目的以外には使用しません。また、提出書類は原則として返却せず、選考終了後に当方で責任を持って処分します。

**7 応募期限：** 平成24年10月15日 (月) (必着)

**8 書類提出先**

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科海洋科学系

海洋生物資源学部門教員選考委員会委員長 ストルスマン・カルロス 宛

(「海洋生物資源学部門教員(准教授)応募書類」と朱書し、書留郵便とすること)

**9 当該講座 (生物資源学) 教員**

教授： 有元貴文、北田修一、ストルスマン・カルロス、田中栄次、東海 正

准教授： 秋山清二、稲田博史、北門利英、胡 夫祥、浜崎活幸、(本公募)

助教： 石井晴人、塩出大輔、横田賢史

**10 選考結果の通知**

平成25年1月末頃までに採否の通知を行います。

## 1 1 照会先

教員選考委員会 委員長 ストルスマン・カルロス

TEL/FAX: 03-5463-0541

E-mail: carlos@kaiyodai.ac.jp

## 1 2 その他

海洋生物資源学部門の詳細は、**東京海洋大学ホームページ** (<http://www.kaiyodai.ac.jp/>)、特に海洋生物資源学科等をご覧ください。

注：平成 24 年 4 月 1 日からの大学院重点化に伴い、海洋科学部海洋生物資源学科の教員は大学院組織の海洋科学系海洋生物資源学部門に所属することになりました。

東京海洋大学は、「男女共同参画行動宣言」を定め、女性研究者支援を含めた男女共同参画を推進しています。